第二級陸上特殊無線技士試験問題

(注)　解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法　規　１２問
無線工学　１２問
} ２４問　1時間

法　　規

〔1〕　無線局の免許人は、電波の型式及び周波数の指定の変更を受けようとするときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

１　総務大臣に電波の型式及び周波数の指定の変更を申請する。
２　総務大臣に電波の型式及び周波数の指定の変更を届け出る。
３　あらかじめ総務大臣の指示を受ける。
４　免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。

〔2〕　再免許を受けた陸上移動局の免許の有効期間は何年か。次のうちから選べ。

１　３年
２　５年
３　１０年
４　２年

〔3〕　次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、[　　] 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の [　　] 電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

１　周波数の偏差及び安定度等
２　周波数の偏差、空中線電力の偏差等
３　周波数の偏差及び幅、高調波の強度等
４　周波数の偏差及び幅、空中線電力の偏差等

〔4〕　第二級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局の空中線電力５０ワット以下の無線設備（レーダーを除く。）の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができる周波数の電波はどれか。次のうちから選べ。

１　２５，０１０ｋＨｚから９６０ＭＨｚまで
２　９６０ＭＨｚ以上
３　４，０００ｋＨｚから２５，０１０ｋＨｚまで
４　１，６０６．５ｋＨｚから４，０００ｋＨｚまで

〔5〕　無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

１　主たる送信装置のある場所の見やすい箇所に掲げる。
２　通信室内に保管する。
３　携帯する。
４　無線局に備え付ける。

〔6〕　無線局（総務省令で定めるものを除く。）の免許人は、主任無線従事者を選任したときは、当該主任無線従事者に選任の日からどれほどの期間内に無線設備の操作の監督に関し総務大臣の行う講習を受けさせなければならないか。次のうちから選べ。

１　３箇月
２　６箇月
３　１年
４　５年

第二級陸上特殊無線技士試験問題

法　　規

〔7〕　一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

１　無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信終了後一括して訂正しなければならない。
２　無線通信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。
３　無線通信を行う場合においては、暗語を使用してはならない。
４　必要のない無線通信は、これを行ってはならない。

〔8〕　総務大臣から無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

１　日本の国籍を有しない者となったとき。
２　刑法に規定する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられたとき。
３　不正な手段により無線従事者の免許を受けたとき。
４　引き続き５年以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔9〕　無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

１　電波の型式の制限
２　無線局の運用の停止
３　通信の相手方又は通信事項の制限
４　再免許の拒否

〔10〕　総務大臣は、無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるときは、その無線局に対してどのような処分を行うことができるか。次のうちから選べ。

１　空中線の撤去を命ずる。
２　周波数又は空中線電力の指定を変更する。
３　無線局の免許を取り消す。
４　臨時に電波の発射の停止を命ずる。

〔11〕　無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

１　１箇月以内にその旨を総務大臣に報告する。
２　速やかに総務大臣の承認を受ける。
３　遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
４　２週間以内にその旨を総務大臣に届け出る。

〔12〕　無線局の免許状を１箇月以内に総務大臣に返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

１　無線局を廃止したとき。
２　６箇月以上無線局の運用を休止するとき。
３　免許状を破損し、又は汚したとき。
４　電波の発射の停止を命じられたとき。